

問1 毎日、太陽が沈んだ直後に月を観察すると、月の形が大きくなるにつれて、見られる月の位置はどのように変わっていきますか。

問2 新月のとき、月は太陽に対してどのような位置にありますか。

問3 太陽の表面にある黒点が、まわりの部分よりも黒いしみのように見えるのはなぜですか。

問4 月の表面を観察したときに見られる、たくさんのくぼみのことを何といいますか。

問5 月が毎日ちがう形に見える「月の満ち欠け」がおこるのは、月が地球のまわりを回ることと、月、地球、そして何の3つの位置関係が変わるからですか。

問6 太陽を観察するときに、しゃ光プレートを使わなければならないのはなぜですか。

問7 太陽の直径は、地球の直径の約何倍ですか。

問8 月が、新月から始まって、三日月、上げんの月、満月、下げんの月、そしてまた新月と
いうように、光っている部分の形が変わって見える現象を何といいますか。

問9 月の形の変化において、満月の次に光っている部分の形が変わって見えるようになるのは、どの月の形ですか。

問10 太陽を直接見ると目をいためてしまうため、太陽を安全に観察するときに使う道具は何ですか。

問11 月は日によって形が変わって見えますが、このように月の形の見え方が変わる原因は何ですか。

問12 地球から月を見たとき、月が光って見える方向には、何がありますか。

問13 月が太陽と同じ方向にあるため、地球から月がまったく見えなくなる状態のことを何といいますか。

問14 太陽の体は、どのようなものでできていますか。

問15 地球の直径を1cmのボールにたとえたとき、太陽の直径の大きさはどのくらいになりますか。

問16 地球から見た太陽と月の大きさにあまりちがいがいないのはなぜですか。